

# NSG Group

## 生物多様性ポリシー

本ポリシーは、自然資本および生物多様性に関する事項について、NSG グループのコミットメントを明確に示し、既存の NSG グループ環境方針を補完・強化することを目的としています。NSG グループは、事業活動が自然環境や生物多様性に間接的・直接的な影響を及ぼしうることを認識し、ネイチャーポジティブの実現に向けて生物多様性の保全と持続可能な利用に配慮した事業運営を推進します。

- リスクと機会の分析に基づく目標設定、進捗公開、分析と評価**

当社は、生物多様性保護に関連する目標を設定し、その達成度を定期的に公開します。事業活動における生物多様性への機会やリスクを定期的に分析し、その結果を基に適切な評価を行います。これに基づき、進捗を追跡し、ステークホルダーに対して透明性をもって報告します。
- 国際的ルールと各国法令の遵守**

当社は、国際的な規範や各国の法令を遵守し、国際的な責任を果たします。生物多様性の保全に向けた取り組みは、国際的な枠組みに従い、各地域の特性に応じて進めてまいります。
- サプライチェーンへの責任**

当社は、生物多様性の保全に対する責任をサプライチェーンに拡大し、取引先とともに持続可能な調達活動を推進します。生物多様性に配慮した原材料や製品の調達、環境負荷の低減などに努めるとともに、サプライヤーに対しても同様の基準を求め、共に取り組みを進めます。サプライチェーンにおける透明性を高め、関係者と協力して、生物多様性への影響を最小化する努力を継続的に行うよう努めます。当社は、サプライチェーンと連携し、事業活動における天然材の伐採を回避し、森林伐採ゼロ(No Deforestation)に取り組んでまいります。

- ステークホルダーとの対話・連携、先住民・地域社会の尊重と協力**

当社は、生物多様性の保護に向けて、ステークホルダーと積極的に対話をを行い、共に課題を解決するための連携を深めます。事業所の運営においては周辺の生態系や水資源などへの配慮を行い、先住民や地域社会の伝統的な知識と慣習を尊重します。
- 社員の啓発活動と全社的な取り組み**

当社は、社員一人ひとりが主体的に取り組めるよう、啓発活動や教育プログラムを通じて知識を深め、ボランティア活動やアースデイベントなどを通じて啓発活動を行います。社員の意識を高め、日々の業務に生物多様性保護の視点を取り入れることで、企業全体で持続可能な社会の実現に貢献します。

NSG グループの CEO は本ポリシーの承認に責任を負います。  
サステナビリティ統括部長は本ポリシーの定期的な見直しと関連プロセッサーの策定に責任を負います。  
各事業部門長およびグループファンクション部門長はポリシーの実施に責任を負います。当社グループのサステナビリティ委員会は、グローバルにパフォーマンスをレビューし関連活動について議論するための場を提供します。  
管理監督者は本ポリシーが要求する手順の遵守に責任を負います。

細沼 宗浩

細沼 宗浩  
日本板硝子株式会社  
代表執行役社長 兼 CEO  
2026 年 1 月

NSG  
GROUP